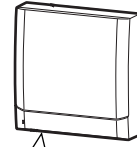


三菱パイプ用ファン (湿度センサー・電気式シャッター付) [居室用]

形名	機能
V-08PEHD5 V-12PEHD5	停止タイプ
V-08PEHLD5	常時弱運転タイプ

とじピダ^キ



形名表示位置

形名によって取扱いが異なりますので予めご使用の形名をご確認ください。V-08PEHLD5の運転にはスイッチが必要です。スイッチの位置を確認してください。

取扱説明書

お客様用

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)
- 添付別紙の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

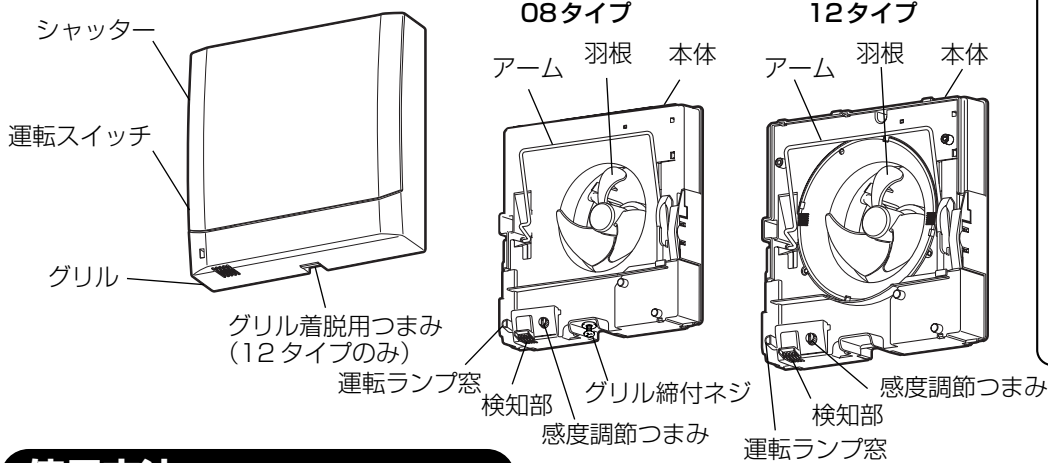
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告		 注意	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの	
 禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇（電気器具その他）のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の原因になります	 禁止	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因になります
 水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因になります	 禁止	●高温（40℃以上）になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所で使用しない 火災の原因になります
 分解禁止	●改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因になります 修理は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。	 接触禁止	●運転中は羽根の中に指や物を入れない けがの原因になります
 指示に従い必ず行う	●交流 100V を使用する 直流や交流 200V を使用すると感電の原因になります	 指示に従い必ず行う	●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります
	●異常・故障時には、直ちに使用を中止する。そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります 〈異常・故障例〉 「愛情点検」を参照ください。		●部品の取付けは確実に 落下によるけがの原因になります
	●お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因になります		●長期間使用しない場合は、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

ご使用にあたってのお願い

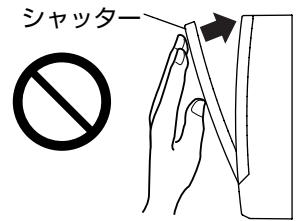
- 運転停止の際、下記環境下では結露水が滴下することがありますので、乾いた布でふき取ってください。
室外温度が-5℃を下回り、かつ室内温度が15～25℃・室内湿度45%RH以上
- 運転停止の際、外風が強いときにはシャッターがばたつくことがあります。異常ではありません。
- シャッターを無理に押ししたり、引っ張らないでください。また、シャッターに物をかけたり、製品のまわりに物を置いたりしないでください。
(シャッター動作不良の原因になります)
- 運転中は吸込口（シャッターとグリルの間）に手を入れないでください。
- 周囲温度によりシャッター閉鎖音の大きさが変わることがありますが異常ではありません。
- 長期間使用しない場合などは、分電盤のブレーカーを切ってください。
この換気扇は自動運転タイプですので、分電盤のブレーカーを入れたままですと本体スイッチが切の状態でも約0.5Wの電力を消費します。
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください（中性洗剤をご使用ください）
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因）

各部のなまえ



お願い

- 運転中にシャッターを無理に押さないでください。(シャッター機構破損の原因になります)



使用方法

この換気扇は「湿度センサー付」です。

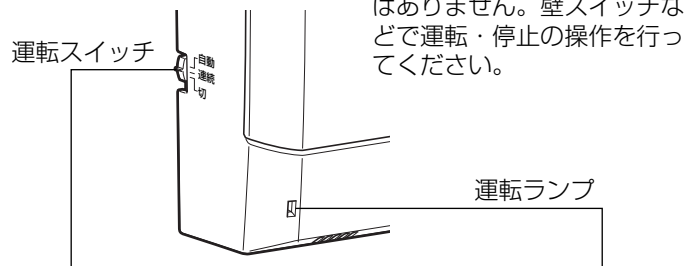
センサーが検知部の周囲状況を検知して自動的に運転(シャッター「開」)と停止(シャッター「閉」)を、常時弱運転タイプでは強運転と弱運転を切り替えます。運転開始や停止のポイント、運転の強・弱切り替えのタイミングを変更するときは感度調節つまみで設定を変更します。

運転スイッチは「自動」(壁スイッチがある場合、壁スイッチは通常「入」)にしてください。

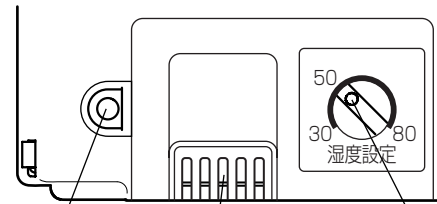
お願い

- 本体の運転スイッチを「切」にするとシャッターが閉じます。指などをはさまないように気を付けてください。

操作部名称と機能



※常時弱運転タイプには「切」はありません。壁スイッチなどで運転・停止の操作を行ってください。



運転ランプ(赤)
換気を行っていることを表示

検知部
センサーが内部にあります

感度調節つまみ
設定を変更

運転スイッチ	運転状態	運転ランプ
自動	検知部が設定値より高くなったとき …運転	点灯
	検知部が設定値より低くなったとき …停止(停止タイプ)または弱運転 (常時弱運転タイプ)	停止タイプ: 消灯 常時弱運転タイプ: 点灯
連続	周囲状況に関係なく連続運転	点灯
切	運転停止	消灯

※感度調節つまみで設定を変更する場合はグリルをはずしてください。(グリルのはずしかたはP3の **お手入れ** を参照ください)

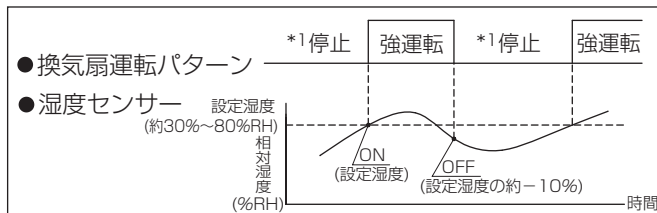
※調節後は必ずグリルを取付けてください。

感度調節範囲 (目安)

30%RH(低)~80%RH(高)

※自動運転時の停止状態について(停止タイプのみ)
 検知部の周囲を部屋の状況に近づけるためにシャッターが閉じた状態でも低速運転し、約2.0Wの電力を消費します。
 (シャッターが閉じているため換気はしません)

動作シーケンス



*1 常時弱運転タイプは停止せずに弱運転

お願い

- 自動運転は室内に障害物がなく、室内無風の条件で正常に動作するように設定されています。以下の場合にはお客様のご希望どおりに動作しない場合があります。
 ・ 他の換気扇を回したとき ・ 扇風機や冷暖房機など強い風を直接製品に当てたとき ・ 風の強い日
- 感度調節つまみをお望みの設定に合わせてから検知部が安定するまで多少時間がかかります。使用する場所に依じて調節してください。
- 設定によっては羽根が突然回ることがありますので注意してください。
- 雨天の日など室内湿度が設定より高い場合は、連続運転と同じ状態になることがあります。故障ではありません。

お手入れ

※図は12タイプを示す。

グリル、シャッター、アーム、アームガイド、羽根等にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生、シャッター開閉動作不良の原因になります。約2か月に1度を目安として清掃してください。

●長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検（「愛情点検」を参照ください）をお願いします。

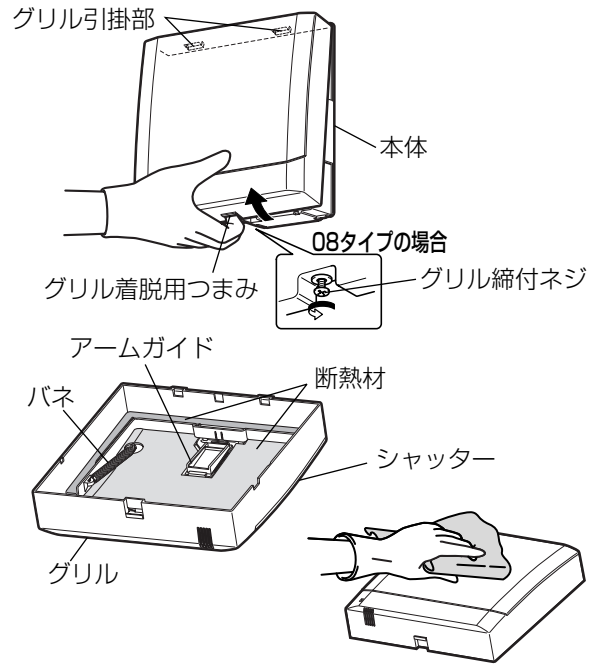
1. グリルを取りはずす

08タイプの場合

●グリル締付ネジをゆるめてグリルを斜めに持ち上げてはまず。

12タイプの場合

●グリル着脱用つまみに指を掛け、グリルを斜めに持ち上げて本体上側のグリル引掛部からはまず。



2. 清掃する

各部品を清掃する。

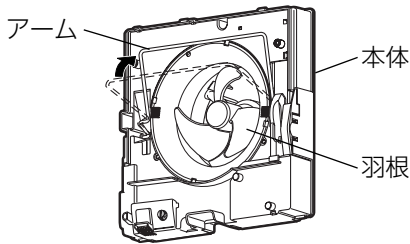
●グリルや羽根、本体は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

●本体のアームやグリルのアームガイドもぬるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れていると、シャッターがスムーズに動かないことがあります。

3. お手入れ後の取付け

1. 取付けは取りはずしと逆の順序で行う。

- (1) アームを下図のように押し上げる。
 - 必ず電源を切った状態で行うこと。



(2) グリルの方向を間違えないよう本体に取付ける。

2. 取付け後、次の確認をする。

- (1) グリルが確実に取付けられていますか。
- (2) 異常な音が出ていませんか。
(必ず運転をして確認してください)

お願い

- 本体側面やシャッター裏面の断熱材をはがさないでください。（結露や外気侵入の原因になります）
- ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。（変形・変質の原因になります）
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- シャッターとグリルを分解しないでください。（変形・変質の原因になります）
- アーム・アームガイド等を無理に引張ったり分解しないでください。
- お手入れの際、羽根に衝撃を与えたり、モーターの軸に無理な力をかけないでください。（異常音発生の原因になります）

故障かな？と思ったら

●次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切って、お買上げの販売店または、工事店にお申し付けください。

こんなとき	原因	点検・処置
スイッチを入れても羽根が回転しない	分電盤のブレーカーが切れていませんか	「入」にします
	本体の運転スイッチが「切」になっていませんか	「自動」または「連続」にします
	設定値が高くないですか	感度調節つまみで設定値を調整します
	タイマー付スイッチと組み合わせて使用していませんか	タイマー設定を無効にします
羽根が逆転する、回転が遅い、または不規則	外風の影響にて発生する可能性があります	無風状態で確認します
羽根が停止しない	停止タイプは、検知部の周囲を部屋の状況に近づけるため、運転スイッチが「切」の時以外はシャッターが閉じた状態でも低速運転します	正常です
	常時弱運転タイプ (V-08PEHLD5) は羽根が停止しません	正常です
シャッターが閉じない	アームガイド・アームにほこり、異物が付着していませんか	清掃します
	本体の運転スイッチが「連続」になっていませんか	「自動」または「切」にします
	常時弱運転タイプ (V-08PEHLD5) はシャッターが閉じません 設定値が低くないですか	壁スイッチを「切」にします 感度調節つまみで設定値を調整します

故障かな？と思ったら つづき

こんなとき	原因	点検・処置
シャッターがばたつく	外風の影響にて発生する可能性があります	無風状態で確認します
シャッターが開かない	アームガイド・アームにほこり・異物が付着していませんか グリルが確実に取付けられていますか	清掃します 取付け直します
運転中に異常音や振動がする	本体・グリルが確実に取付けられていますか 羽根・アームガイド・アームにほこり・異物が付着していませんか	取付け直します 清掃します

●モーターの軸受は回転がなじんで時間が経つにつれ、音が変わることがありますが異常ではありません。

アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」(別紙)にご相談ください。

※別紙チラシが不明な方は右記窓口へお問合せください。

●補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用いただくためにはパイプ用ファンのメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

■ご相談窓口

平日 9:00～12:00 13:00～19:00(土・日・祝・弊社休日以外)
三菱電機換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471(無料)

上記以外の時間帯

三菱電機 お客さま相談センター 電話：0120-139-365(無料)

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

仕様

電圧100V

形名	ノッチ	消費電力(W)		風量(m ³ /h)		騒音(dB)		質量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-08PEHD5	—	3.5	3.8	75	80	24.5	27.5	0.94
V-08PEHLD5	強	3.5	3.8	75	80	24.5	27.5	0.95
	弱	2.8	2.9	44	46	16	16.5	
V-12PEHD5	—	5.3	5.8	140	155	32.5	35.5	1.3

※特性はJIS C 9603に基づく

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります

【設計上の標準使用期間】15年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

環境条件	電圧	単相 100V	定格電圧による
	周波数	50Hz および 60Hz	定格周波数による
	温度	20℃	JIS C 9603 から引用
	湿度	65%	
設置条件	標準設置	据付説明書による	
負荷条件		定格負荷	取扱説明書の「仕様」による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{a)} 台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年	

注^{a)} 24時間換気のもの、8760時間とする

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損等がある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。

点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
サービスを依頼されるとき便利です。	お買上げ店名(住所)	
	(電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。「材質名は主材料にISO規定の略号を使用」

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。